

年度末報告書（実行団体）

- 提出日 : 2023 4月 1日
- 事業名 : サロンスタジオ整備事業
- 資金分配団体 : 特定非営利活動法人ひろしま NPO センター
- 実行団体 : 特定非営利活動法人西部ろうあ仲間サロン会

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
ろう者・聴者協働型動画作成ワークショップの実施	①動画制作ワークショップに参加したろう者の人数 ②動画制作ワークショップの実施回数	①40人 ②30回	2024年 1月末	①10人 ②6回	3
動画コンテンツの作成	①動画作成本数	①30本	2024年 1月末	①3本	3
外部連携団体の拡充	①実行団体外でのコンテンツ利用・講習相談受付件数 ②ろう者雇用先アンケート等協力団体の獲得団体数 ③連携団体等拡張に協力的な外部協力者等の獲得人数	①100件 ②10団体 ③20人	2024年 1月末	①0件 ②0件 ③10人	3
フィードバック収集	①本事業の設計・内容に関するフィードバック ろう者・聴者アンケートの回収件数	①ろう者 46件/ 聴者 100件	2024年 1月末	いずれも実施 できていない	3

	②動画作成ワークショップ参加者のワークショップ 毎フィードバックアンケートの回収件数	②32件 ③10件			
	③ろう者雇用先アンケートの回収件数	④160件			
	④各種フィードバックの成果に関する最終アンケートの回収件数				

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
3.課題がある
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3.(任意) 活動に関する報告
<p>来年度からは計画変更し、経験的格差解消についてより明確化された活動を実施する予定。 経緯については以下のとおり</p> <p>1 契約締結時のブラッシュアップ過程では計画から外した「まちの保健室事業」及び「絵本読み聞かせ事業」から、経験格差の発生原因の解明について、以下のようなヒントがあった。</p> <p>ア まちの保健室事業 フレイル対策のゲームにおけるろう者・健聴者間の明確な得意不得意の存在とその偏在の傾向、認知症状の発症度合いの感覚的な相違について</p>

イ 絵本読み聞かせ事業

オノマトペに関するろう者・健聴者間の表現方法について、認知・知覚方法の相違について

2 以上のヒントについて、PO に報告したところ認知領域の研究において関係する理論がある可能性を示唆されたため、論文等の調査を実施。結果として、「心的イメージ」の研究分野との関連性が高い可能性があること、経験格差について発想するに至った「相違・違和感」について、同研究領域から科学的に説明することができる可能性がある点を PO と協議し、上記を考慮した取組の可能性を追求することについて合意した。

3 町の保健室事業のカウンターパートである社会福祉法人こうほうえん、絵本読み聞かせ事業のカウンターパートである境港市民図書館とも協議を実施し、詳細な趣旨について説明、休眠事業予算を活用した協力関係の拡張発展について、極めて前向きな合意を得た（こうほうえんについては、認知症に関する知見の拡張に期待するところがあり、法人内の職員を対象とした利用者サービス向上に資する研究支援金制度に担当職員が応募・選定された。また境港市民図書館については、絵本を活用した幼児教育やアート教育の知見の拡張に期待するところがあり、図書館司書の本取組への協力と参加を館長及び副館長から合意いただいた）。

4 資金分配団体 PO の提案で、調査過程でもっとも参考となった論文群の執筆者が在籍する岩手大学に、本件の研究妥当性について、岩手大学研究支援・産学連携センターを通じて検証依頼を実施し、科学的にも検証価値がある場合については、専門家としての助力を要請することとした。

論文群の主著者である岩手大学人文社会科学部人間文化課程准教授・川原正廣氏から、提示した可能性について、研究領域からも大いに検証の価値があり、研究そのものが極めて新規性が高いとの評価がなされ、最終年度での助力について合意が得られた。

5 以上の過程を経て、経験格差解消について、より成果が期待できる取組として町の保健室事業及び絵本読み聞かせ事業を休眠事業に復活させ、動画作成については情報格差解消に注力することで複雑性を解消して作成数を加速させる。

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

- 自団体のウェブサイトに表示している 広報制作物に表示している
 報告書に表示している イベント実施時に表示している その他
→「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
購入機材にシールを張り付け

2. 広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

2.広報制作物等

3.報告書等

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度）



④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 → 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由： 変更なし

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」を選択した場合の理由：